



松本 滯くん (鷹子町) 2月1日生まれ



横山 真由ちゃん (木屋町四丁目) 2月8日生まれ



東原 黎くん (東長戸二丁目) 2月5日生まれ



加藤 優愛ちゃん (大可賀二丁目) 2月9日生まれ



▷725



石井 奏玄くん (小栗七丁目) 2月11日生まれ



今井 莉沙ちゃん (勝岡町) 2月11日生まれ



菅野 弘翔くん (鴨川三丁目) 2月12日生まれ



松尾 美咲ちゃん (余戸南三丁目) 2月17日生まれ

誕生日の前月1日(必着)までに、郵送・eメールで赤ちゃんの写真、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、電話番号(郵送の場合は写真の裏に記入)を、〒790-8571 広報課 kouho-baby@city.matsuyama.ehime.jp へ(応募多数の場合は抽選・応募写真は返却しません)

きらめき松山市民賞

「キリンビールで愛媛のうまいもん乾杯キャンペーン」を通じて「まつやま農林水産物ブランド」を広く宣伝し、地産地消をはじめとした本市の事業推進と地域活性化に貢献したとして1月6日、きらめき松山市民賞がキリンビール(株)松山支社に贈られました。同支社は昨年9・11月に行った県産食材が当たる地産地消のキャンペーンで賞品に「瀬戸内の銀鱈煮干し」を選定。岡本健支社長は「今後も松山のうまいものを中心に賞品として活用し地域に貢献したい」と抱負を述べました。



かがやき松山大賞

昨年7・8月にインドで開催された16・17歳対象の同大会で優勝した村田選手に昨年12月28日、かがやき松山大賞が贈られました。3歳から柔道を始め、中学2年生で全国中学総体個人の部優勝。北京五輪での吉田沙保里選手らの活躍を見てレスリングに転向。村田選手は「オリンピックに出場し、金メダルを取るのが目標です」と話しました。



レスリングアジアアカデット選手権女子60キロ級 優勝
村田 夏南子選手 (東京・安部学院高1年)

景浦将さんのプロ野球時代の記念品が本市に寄託

お問い合わせは、スポーツ振興課 ☎948 6889・FAX 934 1287 へ



本市出身のプロ野球選手・故景浦将さんのホームランボールなどの記念品が1月10日、おいの景浦隆男さんから本市に寄託されました。寄託式で景浦さんは、市内の少年軟式野球チームのメンバーら約50人を前に「これを見て松山から多くのプロ野球選手が出るよう頑張ってください」と話しました。寄託された記念品は「の・ボールミュージアム」(市坪西町)に展示されています。

チャリティーイベントベースボールクリニックAKI PROJECT 岩村選手らの野球教室に小学生250人



岩村選手の言葉に聞き入る小学生

アメリカ大リーグ・ピッツバークパイレーツの岩村明憲選手と、元千葉ロッテマリーンズ投手のジョニー黒木さんによる野球教室が昨年12月23日、坊っちゃんスタジアム(市坪西町)で開催されました。

「チャリティーイベントベースボールクリニックAKI PROJECT」として開催された同イベントは昨年度に続き2回目。岩村選手らが小学生に野球を指導し、楽しさを感じてもらいながら、「思いやり」「人と人とのコミュニケーション」などの大切さに気付いてもらうことを目的に開催しています。

参加した県内軟式野球少年団の小学生約250人は、捕球の姿勢やボールの握り方などを教わると、大きな声で「ありがとうございます」とお礼を言い、エラーをした仲間には勇気付けの声を掛け合うなど、真剣なまなざしで白球を追いました。また会場には全国各地の球場にAED(自動体外式除細動器)を設置するための募金箱が置かれました。



熱心に指導するジョニー黒木さん

お問い合わせは、スポーツ振興課 ☎948 6226・FAX 934 1287 へ



新年のさわやかなスタートを切る参加者



新春のスタートを切る「新春城山登山マラソン大会」が1月1日、松山城周辺で開催され、参加者は新年の走り初めを楽しみました。

新春城山登山マラソン大会 2010年をマランマンでスタート



松山城・太鼓門を駆け抜ける参加者

市営球場跡地をスタート地点とし、県庁裏登城道から松山城山頂広場を目指す「城山登山コース」(約1.5キロ)と、堀端を1周する「ファミリールコース」(約2.5キロ)に分かれてゴールを目指しました。

老若男女を問わず、それぞれのペースで、新年のさわやかな初走りに汗を流しました。お問い合わせは、(財)市体育協会 ☎968 6660・FAX 968 7770 へ



ゴールに合わせ和太鼓が鳴り響く山頂広場